

WebAR の構築 1 自画像をマーカーへ (NFT の利用)

WebAR は、専用のアプリをインストールすることなく、特定の URL へアクセスすることで、AR (拡張現実) を実現するものです。

QR コードで URL にアクセス

<https://jirochanf.github.io/ar/nft.html>



画像を (NFT) マーカーとして設定
画像を検出すると画面上で動画を再生

<https://jirochanf.github.io/ar/nftlink.html>



画像を検出すると
youtube にリンク

カメラ起動したら左の画像を映す



<https://jirochanf.github.io/ar/nft3d.html>



画像を検出すると
3D モデルを表示

URL へ遷移後、マーカー画像を撮影することで、AR を実現するものとマーカー画像を必要としないものがある。

また、マーカー画像には、AR.js を使った黒枠のあるマーカー (.patt) と任意の画像をマーカーにできる nft-marker がある
利用しているスクリプト

- A-Frame
- AR.js
- nft-marker-creator <https://carnaux.github.io/NFT-Marker-Creator/#/>

WebAR の構築

2 特定マーカ―を利用しないもの

WebAR は、専用のアプリをインストールすることなく、特定の URL へアクセスすることで、AR（拡張現実）を実現するものです。

QR コードで URL にアクセス

<https://jirochanf.github.io/kinga/video0.html>



kinga/video0.html

URL 遷移後、
画面上で動画を再生
現在 safari で再生できません
Chrome 等を利用してください

<https://jirochanf.github.io/ar/pinch.html>



pinch.html

URL 遷移後
パノラマ画像を
表示



<https://jirochanf.github.io/kinga/3d/benz.html>



3d/benz.html

URL 遷移後
3D モデルを表示
ベンツをあなたの車庫に



URL へ遷移後、マーカ―画像を撮影することで、AR を実現するものとマーカ―画像を必要としないものがある。

また、マーカ―画像には、AR.js を使った黒枠のあるマーカ― (.patt) と任意の画像をマーカ―にできる nft-marker がある
利用しているスクリプト

- A-Frame
- AR.js
- nft-marker-creator <https://carnaux.github.io/NFT-Marker-Creator/#/>